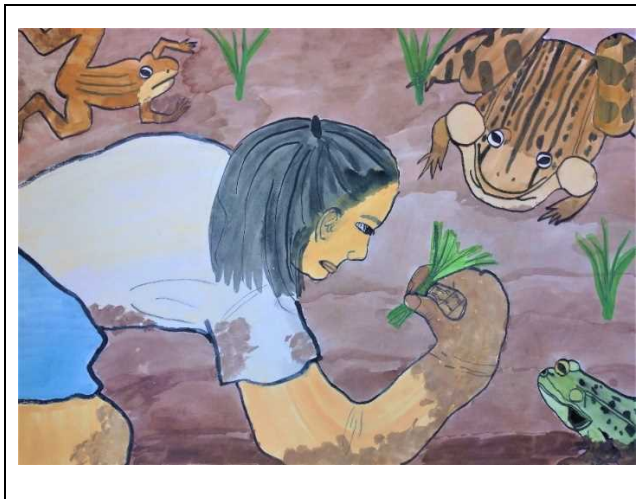


◆知事賞

「田植えを見守るカエルたち」

東近江市立湖東第三小学校 今吉 花恋さん



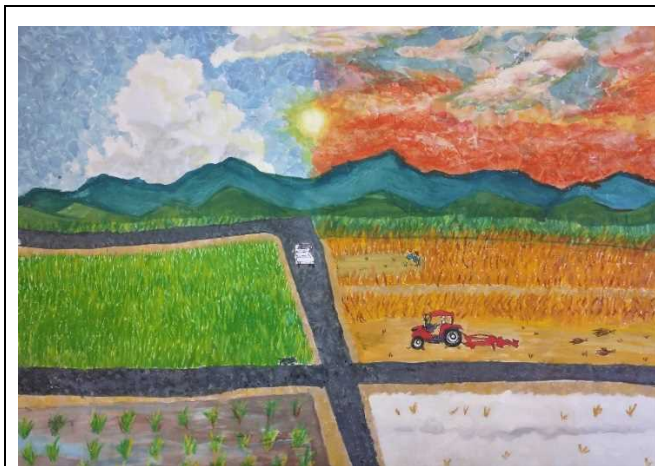
【講評】

真剣な眼差しで苗を見つめ、田植えに取り組む姿が描かれています。泥だらけになって、一つひとつ丁寧に植えた様子がよくわかります。大きなカエルたちが取り巻くように見守っているこの田んぼは、人間だけでなく生き物にとっても、大切な場所であることが伝わる作品です。

◆県教育長賞

「田んぼの一年間～晴天と夕焼け～」

彦根市立高宮小学校 吉澤 栄仁さん



【講評】

田植えの始まる春、稲が青々と育つ夏、稲刈り作業の秋、雪の積もる冬。季節の移ろいに合わせ、それぞれ違った色合いと様子を見せる田んぼを一つの画面に表しています。ちぎった紙を貼り、絵の具を塗った空の表現も工夫しています。一年間の米作りへの思いが伝わる作品です。

◆滋賀県世代をつなぐ農村まると保全推進協議会長賞

「じゃがいも ほれたよ！！」

高島市立新旭北小学校 上田 菜緒さん



【講評】

「ねえ見て、こんなに大きなジャガイモがほれたよ。」嬉しくて、大きな声で伝えている様子がよくわかる作品です。見せられた方も、大きな口を開けて「すごいね」と言っているようです。柔らかく塗った茶色の土、大きく育った作物に、豊かな大地の恵みを感じさせられます。

◆琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会長賞

「家族で稲刈り作業」

彦根市立城南小学校 門野 愛生さん



【講評】

大きな目で真剣に見つめる先には、ギザギザした刃の鎌を握る様子が描かれています。その姿を、ザリガニがハサミを振り上げ応援しているように見えます。バッタに驚く子どもたちや、皆で稲刈りする様子が水彩絵の具とペンで描かれ、家族の秋の一日を表現しています。